

60
年超の歴史を刻む名門クラブの
取組

大崎オーソル埼玉

～大崎オーソル埼玉とは?近藤GMからのメッセージ～

大崎オーソル埼玉(OSAKI OSOL)は三芳町を本拠地として、1960年にハンドボール界初の実業団チームとして誕生しました。

創部以来、全日本実業団選手権(現在は全日本社会人選手権)19回、日本選手権15回国民体育大会25回、日本リーグ(プレーオフ)6回と、これまでに合計65回の優勝をし、つねに日本のハンドボール界をリードしてきました。

2019～20シーズンには国内タイトルをすべて獲得し、念願であったチーム創部初となる「四冠」を達成することができました。

また、地域密着型のチームとなるべく2004年にサポーターズクラブを設立し、2012年より三芳町の協力のもと「みよし大崎ジュニアチーム」(小学生対象)を設立。毎週2回の練習をして県内優勝を目標に活動しています。

その他に、毎月1回ハンドボール教室(小学1年～6年生男女30名程度参加)の実施、さらに町内の小学校で選手・スタッフの指導のもと「投力向上」を目的とした講習会を実施しています。

このように地域に根ざした活動も行い、地元の皆さま、サポーター・ファンと一緒に、応援してもらえるチームを目指しています。各大会で「優勝」するために日々精進し、試合では地域の皆さまに勇気や希望・感動を与えられるプレーをお見せします。

大崎オーソル埼玉に温かいご声援をよろしくお願いいたします。



画像提供:日本ハンドボールリーグ

大崎オーソル埼玉の
マスコット
「ヴィータ」

◇ 夢はオリンピック ◇

≫みよし大崎ジュニアハンドボールチーム

スポーツに対する関心が日本全国はもちろん、三芳町でも高まっています。

どの家庭にもある「電気メーター(スマートメーター)」の日本のシェアを誇る大崎電気工業のハンドボールチーム「大崎オーソル埼玉」。輝かしい成績と歴史を誇る日本を代表するチームから直接指導を受けることができる、夢のような環境が三芳町にはあります。ハンドボールの楽しさはもちろん、思いやりの心、諦めずに挑戦することの大切さ、人と人とのつながりを学ぶことができます。また、他校の児童との交流など貴重な体験もできます。



技術だけではなく、
選手としての「心」も磨きます。



プロ直伝のジャンプ
シュートも。



めざせ!プロ選手!

OSAKI



mind

豊かな明日を切り開く、大崎マインド。

限られた資源だから、有意義に使っていききたい。

命あるものたちが共存する地球だから、

快適な環境を守っていききたい。

エネルギーソリューションリーダーとして時代をリードする大崎は、

ユニークな発想と探究心で省エネ、省力化機器など、

つねに技術革新をこころがけています。

大崎電気工業株式会社

本社 〒141-8646 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア TEL.(03)3443-7171(代表)
埼玉事業所 〒354-8501 埼玉県入間郡三芳町藤久保1131 TEL.(049)258-1205